

豊田浄水場始め6 浄水場排水処理施設 整備・運営事業

様式集（案）

(注) この様式集(案) は入札参加希望者が正確かつ平等に内容を検討できるように、幅広く意見を求める目的で(案)の段階で公表するものです。なお、本公表資料は議会における豊田浄水場始め6 浄水場排水処理施設整備・運営事業にかかる予算の成立を条件としており、予算成立後に予定している入札公告の際に改めて公表します。

平成22年2月

愛知県企業庁

様式一覧

- (1) 入札説明書等に関する質問の際の提出書類
- ・ 質問書 (*) (様式 1 - 1)
- (2) 参加資格審査時の提出書類
- ア 参加表明書
- ・ 参加表明書 (様式 2 - 1)
 - ・ グループ構成員及び協力会社一覧表 (様式 2 - 2)
 - ・ 事業実施体制 (様式 2 - 3)
 - ・ 委任状 (様式 2 - 4)
- イ 資格審査書
- ・ 資格審査書 (様式 2 - 5)
- (3) 参加資格審査通過後に入札を辞退する場合の提出書類
- ・ 入札辞退届 (様式 3 - 1)
- (4) 入札時の提出書類
- ア 入札書
- ・ 入札書 (様式 4 - 1)
 - ・ 入札価格内訳書 (様式 4 - 2)
- イ 事業提案書等
- ・ 事業提案書 (様式 5 - 1)
 - ・ 事業提案書一覧表 (図面を除く) (様式 5 - 2)
- (ア) 事業計画等提案書
- ・ 事業計画等提案書 表紙 (様式 6 - 1)
 - ・ 事業実施方針 (様式 6 - 2)
 - ・ 事業実施体制 (様式 6 - 3)
 - ・ 設計・建設工事費用内訳書 (*) (様式 6 - 4)
 - ・ 運営・維持管理業務費用内訳書 (*) (様式 6 - 5)
 - ・ 事業収支計画に関する考え方 (様式 6 - 6)
 - ・ 事業収支計算書 (*) (様式 6 - 7)
 - ・ 資金管理計画 (様式 6 - 8)
 - ・ キャッシュフロー計算書 (*) (様式 6 - 9)
 - ・ サービス購入料設定の考え方 (様式 6 - 1 0)
 - ・ サービス購入料支払い予定表 (年度毎) (*) (様式 6 - 1 1 ①)

- ・サービス購入料支払い予定表（四半期毎）（＊）（様式 6－1 1 ②）
- ・その他収入計画の考え方（様式 6－1 2）
- ・その他収入計算書（＊）（様式 6－1 3）
- ・資金調達計画（様式 6－1 4）
- ・リスク対応計画（様式 6－1 5）
- ・関心表明書（様式任意）

（イ）設計・建設業務提案書

- ・脱水処理施設等の増設・更新等業務提案書 表紙（様式 7－1）
- ・施設概要（様式 7－2）
- ・主要設備・機器概要（様式 7－3）
- ・設計・建設業務及び施設能力の信頼性に対する考え方（様式 7－4）
- ・脱水処理施設等の性能について（大規模災害時における安全性、安定性）（様式 7－5）
- ・脱水処理施設等の性能について（事故や故障時におけるバックアップシステム）（様式 7－6）
- ・脱水処理施設等の性能について（汚泥の濁度・濃度・量変動への対応能力）（様式 7－7）
- ・脱水処理施設等の性能について（脱水処理施設等の操作性・維持管理性）（様式 7－8）
- ・建設工事工程表（様式 7－9）
- ・工事管理計画（様式 7－1 0）
- ・建設工事における環境保全対策（様式 7－1 1）
- ・脱水処理施設等の性能について（浄水場周辺地域の環境保全性）（様式 7－1 2）
- ・脱水処理施設等の性能について（省エネルギー性、地球環境への配慮）（様式 7－1 3）

（ウ）脱水処理施設等の運営・維持管理業務提案書

- ・運営・維持管理業務提案書 表紙（様式 8－1）
- ・運営・維持管理業務の実施方針（様式 8－2）
- ・運営・維持管理人員体制（様式 8－3）
- ・脱水設備等運転管理計画（様式 8－4）
- ・汚泥量増大時における対応について（様式 8－5）
- ・緊急時における対応について（様式 8－6）
- ・汚泥性状変動時における対応について（様式 8－7）
- ・維持管理計画（事業年度毎修繕計画）（様式 8－8）
 - 修繕計画（＊）（様式 8－8－1）
- ・維持管理計画（長期修繕計画）（様式 8－9）
 - 長期修繕計画（＊）（様式 8－9－1）
- ・主要機器の耐用年数（様式 8－1 0）
- ・日常点検、定期点検計画（様式 8－1 1）
 - 点検・保守計画（＊）（様式 8－1 1－1）
- ・安全・防犯・衛生対策（様式 8－1 2）
- ・周辺環境等への配慮について（様式 8－1 3）

- ・省エネルギー性と温室効果ガス（CO2）削減への配慮について (様式 8-14)
- (エ) 脱水ケーキの再生利用業務提案書
- ・脱水ケーキの再生利用業務提案書 表紙 (様式 9-1)
 - ・脱水ケーキの再生利用業務の実施方針 (様式 9-2)
 - ・脱水ケーキの管理・運搬計画 (様式 9-3)
 - ・脱水ケーキの有価利用計画 (様式 9-4)
 - ・脱水ケーキの非有価利用計画 (様式 9-5)
- ウ 技術提案書**
- ・技術提案書 表紙 (様式 10-1)
- (ア) 全体概要書
- ・全体概要書 (様式 10-2)
 - 技術提案書一覧表 (様式 10-2-1)
 - ・脱水処理工程～脱水ケーキ再生利用工程フロー図 (様式 10-3)
- (イ) 脱水設備等計画
- ・機械設備計画 (様式 10-4)
 - 主要設備リスト (*) (様式 10-4-1)
 - ・動力設備計画 (様式 10-5)
 - 主要設備リスト (*) (様式 10-5-1)
 - ・計装設備計画 (様式 10-6)
 - 主要設備リスト (*) (様式 10-6-1)
 - ・監視制御設備計画 (様式 10-7)
 - 主要設備リスト (*) (様式 10-7-1)
 - 入出力項目リスト (*) (様式 10-7-2)
 - ・脱水設備等の周辺環境への配慮 (様式 10-8)
- (ウ) 脱水機棟計画、施設配置計画、配管・外構計画
- ・脱水機棟計画概要 (様式 10-9)
 - ・動線計画 (様式 10-10)
 - ・機器搬出入計画 (様式 10-11)
- (エ) 設備容量計算
- ・脱水処理工程～脱水ケーキ再生利用工程における設備容量計算 (様式 10-12)
 - ・既設脱水処理施設等改良にかかる設備容量計算 (様式 10-13)
- (オ) 施工計画

- ・建設工事工程表 (様式 10-14)
 - ・体制・工程計画 (様式 10-15)
 - ・施工品質管理計画 (様式 10-16)
 - ・安全管理計画 (様式 10-17)
 - ・試運転計画 (様式 10-18)
 - ・建設工事における周辺環境への配慮 (様式 10-19)
- (カ) 脱水処理施設等の運営・維持管理業務計画
- ・運転管理体制 (様式 10-20)
 - ・月別運転計画 (様式 10-21)
 - 月別運転計画 (*) (様式 10-21-1)
 - ・水収支計画 (様式 10-22)
 - 水収支計算書 (*) (様式 10-22-1)
 - ・ろ液水質管理計画 (様式 10-23)
 - 水質測定項目リスト (*) (様式 10-23-1)
 - ・従事職員の教育訓練、研修計画 (様式 10-24)
 - ・脱水機棟維持管理計画 (様式 10-25)
 - ・脱水設備等維持管理計画 (様式 10-26)
 - ・長期修繕計画 (様式 10-27)
 - ・清掃計画 (様式 10-28)
 - ・安全対策、防犯計画 (様式 10-29)
 - ・運営・維持管理業務等における環境への配慮 (様式 10-30)
 - ・エネルギー使用量計画 (様式 10-31)
 - 電力使用量計算書 (*) (様式 10-31-1)
- (キ) 天日乾燥床の脱水ケーキの排出業務計画
- ・天日乾燥床の脱水ケーキの排出業務計画 (様式 10-32)
- (ク) 脱水ケーキの再生利用業務計画
- ・脱水ケーキの有価利用計画 (様式 10-33)
 - ・脱水ケーキの非有価利用計画 (様式 10-34)
 - ・受入表明書 (様式 10-35)
 - ・脱水ケーキ搬出計画 (様式 10-36)
 - 脱水ケーキ搬出計画書 (*) (様式 10-36-1)
- (ケ) その他
- ・関係法令及び有資格者配置計画 (様式 10-37)
 - ・県企業庁からの業務引継ぎの考え方 (様式 10-38)
 - ・事業終了時における業務の引継ぎに関する考え方 (様式 10-39)

(コ) 添付資料

- ・ 添付資料一覧 (様式 10-40)
- ・ 脱水設備等配置図 (様式 10-41)

(5) その他の様式

- ・ 現地見学会参加申込書 (*) (様式 11-1)
- ・ 汚泥提供申込書 (様式 11-2)

※本様式集で使用する用語の定義は、同一の名称によって入札説明書において使用される用語の定義と同じものとする。

※「*印」のついた様式は、Microsoft Excel により作成すること。

※「イ 事業提案書等」の一部の様式には枚数制限があるので、事業提案書一覧表 (様式 5-2) を参照すること。

※「ウ 技術提案書」の作成要領について、(様式 10-1) の後に記載しているので、参照すること。

(1) 入札説明書等に関する質問の際の

提出書類

(様式 1 - 1)

平成 年 月 日

質 問 書

※添付 Excel ファイルによる形式で提出すること

(2) 参加資格審査時の提出書類

(様式 2 - 1)

参加表明書

平成 年 月 日

愛知県企業庁長 あて

[応募企業又は応募グループの代表企業]

所在地

商号又は名称

代表者氏名

印

[応募企業又は応募グループの代表企業] は、平成 22 年 4 月 日付で愛知県企業庁が公表した「豊田浄水場始め 6 浄水場排水処理施設整備・運営事業」の応募者として、同日入札公告された入札に参加します。

なお、構成員及び協力会社は、他の応募者として「豊田浄水場始め 6 浄水場排水処理施設整備・運営事業」の入札に参加しないことを誓約します。

グループ構成員及び協力会社一覧表 (1/2)

応募企業又は応募グループの代表企業	
所在地 商号又は名称 代表者氏名	印
担当者氏名 電話 メールアドレス	所属 ファックス
[本事業における役割]	

グループ構成員又は協力会社	
所在地 商号又は名称 代表者氏名	印
担当者氏名 電話 メールアドレス	所属 ファックス
[本事業における役割]	

グループ構成員又は協力会社	
所在地 商号又は名称 代表者氏名	印
担当者氏名 電話 メールアドレス	所属 ファックス
[本事業における役割]	

注) 構成員又は協力会社の記入欄が足りない場合は、本様式に準じて追加・作成すること。

グループ構成員及び協力会社一覧表 (2/2)

グループ構成員又は協力会社	
所在地 商号又は名称 代表者氏名	印
担当者氏名 電話 メールアドレス	所属 ファックス
[本事業における役割]	

グループ構成員又は協力会社	
所在地 商号又は名称 代表者氏名	印
担当者氏名 電話 メールアドレス	所属 ファックス
[本事業における役割]	

グループ構成員又は協力会社	
所在地 商号又は名称 代表者氏名	印
担当者氏名 電話 メールアドレス	所属 ファックス
[本事業における役割]	

注) 構成員又は協力会社の記入欄が足りない場合は、本様式に準じて追加・作成すること。

(様式 2 - 3)

事業実施体制

○SPC（特別目的会社）等の事業者と応募企業又は応募グループの代表企業、グループ構成員、協力会社、融資機関、県企業庁等、本事業に関係する各主体について、それぞれの役割、相互関係が把握できるよう、事業実施体制を図示すること。

(様式 2 - 4)

委 任 状

平成 年 月 日

愛知県企業庁長 あて

委任者 (構成員)	商号又は名称 所在地 代表者氏名 印
委任者 (構成員)	商号又は名称 所在地 代表者氏名 印
委任者 (構成員)	商号又は名称 所在地 代表者氏名 印
委任者 (構成員)	商号又は名称 所在地 代表者氏名 印

注) 構成員の記入欄が足りない場合は、本様式に準じて追加・作成すること。

私達は、下記の企業を応募グループの代表企業とし、「豊田浄水場始め6浄水場排水処理施設整備・運営事業」に関し、下記の権限を委任します。

受任者	商号又は名称 所在地 代表者氏名 印
委任事項	1. 参加表明について 2. 参加辞退について 3. 事業提案書について 4. 契約締結について (S P C設立前まで)

(様式 2 - 5)

資 格 審 査 書

平成 年 月 日

愛知県企業庁長 あて

[応募企業又は応募グループの代表企業]

所 在 地

商号又は名称

代表者氏名

印

平成 22 年 4 月 日付で県企業庁が公表した「豊田浄水場始め 6 浄水場排水処理施設整備・運営事業」に係る参加資格の確認のために、入札説明書に基づき関係書類を添えて本資格審査書を提出します。

なお、入札説明書に定められた参加資格要件等を満たしていること、並びに、提出書類の記載事項及び添付書類について事実と相違ないことを誓約します。

(3) 参加資格審査通過後に入札を
辞退する場合の提出書類

(様式 3 - 1)

入 札 辞 退 届

平成 年 月 日

愛知県企業庁長 あて

[応募企業又は応募グループの代表企業]

所 在 地

商号又は名称

代表者氏名

印

平成 22 年 4 月 日付で県企業庁が公表した「豊田浄水場始め 6 浄水場排水処理施設整備・運営事業」について、参加表明書及び資格審査書等を提出し、県企業庁から資格審査を通過したという通知を受領しましたが、都合により入札の参加を辞退します。

(4) 入札時の提出書類

(様式4-1)

入 札 書

平成 年 月 日

愛知県企業庁長 あて

[応募企業又は応募グループの代表企業]

所 在 地

商号又は名称

代表者氏名

印

事 業 名 豊田浄水場始め6浄水場排水処理施設整備・運営事業

金 額	千億	百億	拾億	億	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円

平成22年4月 日付で県企業庁が公表した「豊田浄水場始め6浄水場排水処理施設整備・運営事業」の入札説明書等を承諾のうえ、上記金額により入札します。上記金額に、取引にかかる消費税及び地方消費税の額を加算した金額をもって表記の事業を実施します。

- 注) 1 金額は、算用数字で表記し、数字の直前に「金」を付記すること。
2 本入札書は、入札価格内訳書(様式4-2)とあわせて県企業庁が指定する封筒に入れ、封印し提出すること。
3 封筒の表には、必ず応募企業又は応募グループの代表企業名を記載すること。

入 札 書

入札価格内訳書		
1 入札価格内訳		(単位：円)
		総 額
設計・建設業務に係る対価	一時支払金	
	割賦支払金	割賦元金
		割賦金利
		小 計
		合 計
脱水処理施設等の運営・維持管理業務に係る対価	固定費相当	
	変動費相当	
		合 計
天日乾燥床の脱水ケーキの排出業務に係る対価	固定費相当	
	変動費相当	
		合 計
脱水ケーキの再生利用業務に係る対価	非有価利用に係る対価	
	▲有価利用に係る脱水ケーキの購入費	
		合 計
入札価格		
	現在価値換算*1	
*1：現在価値は、平成 23 年度を基準として算定すること。		
2 脱水処理施設等の運営・維持管理業務に係る対価（変動費）積算単価		
費 目	単 価	単 位
汚泥処理単価		円/t-ds
3 天日乾燥床の脱水ケーキの排出業務に係る対価（変動費）積算単価		
費 目	単 価	単 位
脱水ケーキ排出単価		円/t-ds
4 脱水ケーキの再生利用業務に係る対価 積算単価		
費 目	単 価	単 位
脱水ケーキ処理単価		円/t-ds
5 有価利用可能量		
費目	有価利用可能量	単 位
有価利用可能量（5 浄水場）		t-ds/年
天日脱水ケーキ有価利用可能量（天日乾燥床）		t-ds/年
6 割賦支払金の算定根拠となる基準金利に上乘せするスプレッド		
浄水場名	スプレッド	単 位
豊田浄水場（平成 23 年度工事分）		%
幸田浄水場（平成 26 年度工事分）		%
豊橋浄水場（平成 24 年度工事分）		%
豊橋浄水場（平成 25 年度工事分）		%

(様式 5 - 1)

事業提案書

平成 年 月 日

愛知県企業庁長 あて

[応募企業又は応募グループの代表企業]

所 在 地

商号又は名称

代表者氏名

印

平成 22 年 4 月 日付で県企業庁が公表した「豊田浄水場始め 6 浄水場排水処理施設整備・運営事業」について、入札説明書等に基づき必要書類を添付して事業提案書を提出します。

なお、提出書類の記載事項及び添付書類について、事実と相違ないことを誓約します。

(様式5-2)

事業提案書一覧表 (1/2)

書類	様式名	枚数	備考
(ア) 事業計画等提案書			
事業計画等提案書表紙	様式6-1		
事業実施方針	様式6-2		1頁以内
事業実施体制	様式6-3		3頁以内
設計・建設工事費用内訳書	様式6-4		*Microsoft Excel
運営・維持管理業務費用内訳書	様式6-5		*Microsoft Excel
事業収支計画に関する考え方	様式6-6		1頁以内
事業収支計算書	様式6-7		*Microsoft Excel
資金管理計画	様式6-8		1頁以内
キャッシュフロー計算書	様式6-9		*Microsoft Excel
サービス購入料設定の考え方	様式6-10		1頁以内
サービス購入料支払い予定表(年度毎)	様式6-11①		*Microsoft Excel
サービス購入料支払い予定表(四半期毎)	様式6-12②		*Microsoft Excel
その他収入計画の考え方	様式6-12		1頁以内
その他収入計算書	様式6-13		*Microsoft Excel
資金調達計画	様式6-14		
リスク対応計画	様式6-15		3頁以内
関心表明書	様式任意		様式任意
(イ) 設計・建設業務提案書			
設計・建設業務提案書 表紙	様式7-1		
施設概要	様式7-2		1頁以内
主要設備・機器概要	様式7-3		1頁以内
設計・建設業務及び施設能力の信頼性に対する考え方	様式7-4		2頁以内
脱水処理施設等の性能について(大規模災害時における安全性・安定性)	様式7-5		2頁以内
脱水処理施設等の性能について(事故や故障時におけるバックアップシステム)	様式7-6		2頁以内
脱水処理施設等の性能について(汚泥の濁度・量変動への対応能力)	様式7-7		2頁以内
脱水処理施設等の性能について(脱水処理施設等の操作性・維持管理性)	様式7-8		2頁以内
建設工事工程表	様式7-9		2頁以内

(様式 5 - 2)

事業提案書一覧表 (2 / 2)

書類	様式名	枚数	備考
工事管理計画	様式 7 - 1 0		2 頁以内
建設工事における環境保全対策	様式 7 - 1 1		1 頁以内
脱水処理施設等の性能について (浄水場 周辺地域の環境保全性)	様式 7 - 1 2		1 頁以内
脱水処理施設等の性能について (省エネ ルギー性、地球環境への配慮)	様式 7 - 1 3		1 頁以内
(ウ) 脱水処理施設等の運営・維持管理 業務提案書			
運営・維持管理業務提案書 表紙	様式 8 - 1		
運営・維持管理業務の実施方針	様式 8 - 2		1 頁以内
運営・維持管理人員体制	様式 8 - 3		3 頁以内
脱水設備等運転管理計画	様式 8 - 4		3 頁以内
汚泥量増大時における対応について	様式 8 - 5		1 頁以内
緊急時における対応について	様式 8 - 6		1 頁以内
汚泥性状変動時における対応について	様式 8 - 7		1 頁以内
維持管理計画 (事業年度毎修繕計画)	様式 8 - 8		1 頁以内
修繕計画	様式 8 - 8 - 1		*Microsoft Excel
維持管理計画 (長期修繕計画)	様式 8 - 9		1 頁以内
長期修繕計画	様式 8 - 9 - 1		*Microsoft Excel
主要機器の耐用年数	様式 8 - 1 0		1 頁以内
日常点検・定期点検計画	様式 8 - 1 1		
点検・保守計画	様式 8 - 1 1 - 1		*Microsoft Excel
安全・防犯・衛生対策	様式 8 - 1 2		1 頁以内
周辺環境等への配慮について	様式 8 - 1 3		1 頁以内
省エネルギー性と温室効果ガス (CO2) の 削減への配慮について	様式 8 - 1 4		1 頁以内
(エ) 脱水ケーキの再生利用業務提案書			
脱水ケーキの再生利用業務提案書 表紙	様式 9 - 1		
脱水ケーキの再生利用業務の実施方針	様式 9 - 2		1 頁以内
脱水ケーキの管理・運搬計画	様式 9 - 3		2 頁以内
脱水ケーキの有価利用計画	様式 9 - 4		2 頁以内
脱水ケーキの非有価利用計画	様式 9 - 5		2 頁以内

(様式6-1)

事業計画等提案書

事業計画等提案書

事業実施方針

<作成要領>

- 本事業の実施にあたっての、設計・建設業務及び運営・維持管理業務等についてのコンセプト及び基本的な考え方について記述すること。記述にあたっては、施設概要（様式7-2）や主要設備・機器概要（様式7-3）、運営・維持管理業務の実施方針（様式8-2）、脱水ケーキの再生利用業務の実施方針（様式9-2）及び技術提案書の内容と整合をとること。
- 本事業において民間資金及びノウハウを活用することに対する考え方とその特徴について記述すること。また、それらの活用により得られる効果についても併せて記述すること。
- 提案内容の詳細及び根拠等が技術提案書に示されている場合は、該当箇所（資料名若しくは様式名、ページ、行等）を明記すること。

事業計画等提案書

事業実施体制

1. 体制の特徴

- ・提案する事業実施体制の特徴
 - ・各企業の役割分担の考え方
 - ・各企業のリスク分担の考え方
 - ・相互補完体制の考え方
 - ・事業マネジメント、SPC（特別目的会社）マネジメントの考え方
- ※事業実施体制、事業スキームを図示すること

2. 各グループ構成員及び協力会社の役割

応募企業または応募グループの代表企業

企業名	

下記事項について具体的かつ簡潔に示すこと。

- ・本事業における役割（業務内容等）
- ・出資（出資の有無、出資比率（出資額）、劣後ローンの有無）
- ・その他

グループ構成員又は協力会社

企業名	

上記と同様

グループ構成員又は協力会社

企業名	

上記と同様

注) 構成員又は協力会社の記入欄が足りない場合は、本様式に準じて追加・作成すること。

(様式6-4)

事業計画等提案書

設計・建設工事費用内訳書

※添付 Excel ファイルによる形式で提出すること

(様式6-5)

事業計画等提案書

運営・維持管理業務費用内訳書

※添付 Excel ファイルによる形式で提出すること

事業計画等提案書

事業収支計画に関する考え方

- 下記の事項等を踏まえ、事業収支計画について基本的な考え方を記述すること。
 - ・事業期間中におけるサービス購入料の減額など予期せぬ事態等により運転資金に不足が生じる可能性及び生じた場合における対応策
 - ・委託料収入とタイミングの異なる修繕費が発生した場合の資金の確保等に関する考え方及びその対応策
 - ・安定した収入を確保するための工夫
- 事業収支計画は、施設整備計画、運営・維持管理計画、及びその他関連様式と整合をとること。
- その他、事業収支計画の策定にあたり独自に計画した点、工夫した点があれば、記述すること。

(様式6-7)

事業計画等提案書

事業収支計算書

※添付 Excel ファイルによる形式で提出すること

事業計画等提案書

資金管理計画

<作成要領>

- 万一の事態に配慮した余剰金積立に関する考え方について記述すること。
- 返済計画の基本的考え方、及び安定的な返済を確保するために配慮した点などについて記述すること。
- その他、資金管理において独自に計画された点について記述すること。

(様式6-9)

事業計画等提案書

キャッシュフロー計算書

※添付 Excel ファイルによる形式で提出すること

事業計画等提案書

サービス購入料設定の考え方

<作成要領>

○サービス購入料支払い予定表(様式6-11)に記述したサービス購入料の設定に関して、下記の各サービス購入料の設定に関する考え方、根拠及びその特徴について具体的に記述すること。また、設定にあたり配慮した点についても説明すること。

- ・設計・建設業務に係る対価(一時支払金、割賦支払金)
- ・脱水処理施設等の運営・維持管理業務に係る対価(固定費)
- ・脱水処理施設等の運営・維持管理業務に係る対価(汚泥処理量による変動費)
- ・天日乾燥床の脱水ケーキの排出業務に係る対価(固定費)
- ・天日乾燥床の脱水ケーキの排出業務に係る対価(排出した脱水ケーキ量による変動費)
- ・脱水ケーキの再生利用業務に係る対価(脱水ケーキ処理単価)

○サービス購入料の設定にあたっては、設計・建設工事費用内訳書(様式6-4)及び運営・維持管理業務費用内訳書(様式6-5)の記載内容と整合をとること。

(様式6-11)

事業計画等提案書

サービス購入料支払い予定表 (年度毎 : ①)

※添付 Excel ファイルによる形式で提出すること

サービス購入料支払い予定表 (四半期毎 : ②)

※添付 Excel ファイルによる形式で提出すること

事業計画等提案書

その他収入計画の考え方

○その他収入に関する考え方について記述すること。

- ・脱水ケーキの有価利用による収入の考え方
- ・近隣市町からの汚泥の引き取りによる収入の考え方
- ・県企業庁の他の浄水場で発生した汚泥の引き取りによる収入の考え方
- ・その他、上記以外の独自の計画による収入に関する考え方

について、収入を得るための前提条件、将来予測等についてできるだけ具体的に記載すること。

(様式 6 - 1 3)

事業計画等提案書

その他収入計算書

※添付 Excel ファイルによる形式で提出すること

事業計画等提案書

資金調達計画 (1/4)

(1) 事業費の調達に関する考え方

- 本事業における事業費の資金調達に関する考え方とその特徴について記述すること。
- 提案する資金調達方法の確実性について、具体的に記述すること。
- その他、事業費の調達について独自の計画がある場合は、記述すること。

(2) 事業費の調達内訳

工事名 [例：平成23年度豊田浄水場]		金額	調達割合
事業費			100%
内 訳	一時支払金		
	外部借入		
	出資金		
	その他調達		

- 注) 1. 事業者が資金調達を行う工事(平成23年度豊田浄水場、平成26年度幸田浄水場、平成24年度豊橋浄水場、平成25年度豊橋浄水場)について記述すること。
2. 必要に応じて欄を追加・作成すること。なお、本様式への記入が困難な場合、様式任意で本様式の記入事項を網羅したものを提出すること。
3. 金額は千円単位で、千円未満は四捨五入すること。
4. 設計・建設工事費用内訳書(様式6-4)、事業収支計算書(様式6-7)との整合に留意すること。

事業計画等提案書

資金調達計画(2/4)

(3) 外部借入について

・外部借入について、その内訳がわかるよう借入先別に借入額と借入条件を記述すること。

■工事名〔例：平成23年度豊田浄水場〕

借入先	借入額	借入条件	
		借入時期	
千円		借入時期	
		借入期間	
		金利	
		見直時期	
		返済条件	
		その他条件	
千円		借入時期	
		借入期間	
		金利	
		見直時期	
		返済条件	
		その他条件	
千円		借入時期	
		借入期間	
		金利	
		見直時期	
		返済条件	
		その他条件	
合 計			

- 注) 1. 事業者が資金調達を行う工事(平成23年度豊田浄水場、平成26年度幸田浄水場、平成24年度豊橋浄水場、平成25年度豊橋浄水場)について記述すること。
2. 必要に応じて欄を追加・作成すること。なお、本様式への記入が困難な場合、様式任意で本様式の記入事項を網羅したものを提出すること。
3. 金額は千円単位で、千円未満は四捨五入すること。
4. 融資機関名は可能な範囲で具体名を記入すること。具体名を記入することが困難な場合でも、想定される融資機関名をできる限り具体的に記入すること。
5. 借入条件は、金利の説明については具体的な金利水準、金利水準の算出根拠(基準金利、スプレッド、変動・固定の別)、返済方法(元利均等返済等)等をできる限り詳細に記入すること。
6. 設計・建設工事費用内訳書(様式6-4)、事業収支計算書(様式6-7)との整合に留意すること。

事業計画等提案書

資金調達計画 (3/4)

(4) 出資金について

- ・出資金について、その内訳がわかるよう出資者別に出资额、出資比率、出資者の役割を記述すること。また、配当の考え方についても併せて記述すること。

出資者	出资额	出資比率	出資者の役割
合計		100%	

配当の考え方

- 配当時期、配当性向等、本事業における配当の考え方について記述すること。

(5) その他調達方法

- その他、資金調達方法として検討している手法があれば記述すること。

事業計画等提案書

資金調達計画 (4 / 4)

(6) 金利変動に伴う割賦支払金の改定

①割賦支払金の算定根拠となる金利スワップレートに上乗せするスプレッドを記述すること。

豊田浄水場 (平成 23 年度工事分)	%
幸田浄水場 (平成 26 年度工事分)	%
豊橋浄水場 (平成 24 年度工事分)	%
豊橋浄水場 (平成 25 年度工事分)	%

②上記スプレッドの算出根拠を記述すること。

--

事業計画等提案書

リスク対応計画 (1/2)

1 リスク分担に関する基本的な考え方

2 想定するリスクの種類及びその対応策

○リスク対応に関して下記事項を踏まえその考え方について記述すること。

- ・本事業において考えうるリスクについて具体的に記述すること
- ・リスクの管理者及び管理方法について具体的に記述すること
- ・リスク発生の抑制方策について具体的に記述すること
- ・リスク顕在時の対応策について具体的に記述すること

○S P C又は出資者の破綻時の対処方法（権利移転、S P C解散後の脱水処理施設等の瑕疵担保の考え方等）について、記述すること。

事業計画等提案書

リスク対応計画(2/2)

3 保険

(1) 県企業庁が指定する保険

以下の県企業庁が指定する保険について、保険名、補償リスク内容、補償対象外リスク、補償範囲(限度額)、補償期間、被保険者、更新方法及びその他必要事項を記述すること。

- ①建設工事保険
- ②第三者賠償責任保険
- ③火災保険

(2) その他保険

県企業庁が指定する保険以外で本事業を実施する上で必要と考える保険を記述すること。記述する項目は、上記(1)の項目と同様とし、採用理由についても具体的に記述すること。

(様式7-1)

設計・建設業務提案書

設計・建設業務提案書

施設概要

○施設概要

- ・5 浄水場の脱水処理施設等と豊橋南部浄水場のケーキヤード等の設計・建設に係る全体計画、施設概要について基本的考え方、特徴、特筆すべき点など記述すること。
- ・説明は図面等を用いてわかりやすく記述すること。

○提案内容の詳細及び根拠等が技術提案書に示されている場合は、該当箇所（資料名若しくは様式名、ページ、行等）を明記すること。

設計・建設業務提案書

主要設備・機器概要

○主要設備・機器概要

- ・本施設を構成する主要な設備・機器等について、脱水処理のプロセスに沿い、その性能、機能、容量、役割、特徴、制御方法等についての考え方及びその特徴を記述すること。

- 提案内容の詳細及び根拠等が技術提案書に示されている場合は、該当箇所（資料名若しくは様式名、ページ、行等）を明記すること。

設計・建設業務提案書

設計・建設業務及び施設能力の信頼性に対する考え方

1. 5 浄水場の各要件との整合性に対する考え方

- 以下の視点から、提案する脱水処理システムを採用した理由について記述すること。
 - ・ 本事業の入札にあたって公表した 5 浄水場それぞれに係るデータや資料等を踏まえ、提案する脱水処理システムの有効性について記述すること。
 - ・ 既設脱水処理施設等における所与の条件を分析し、その整合性の観点から、提案する脱水処理システムの有効性について記述すること。
 - ・ 汚泥濃度が低い豊橋浄水場と幸田浄水場の対応計画を記述すること。

2. 提案する脱水処理システムに関する実績

- 提案する脱水処理システムの実績について、過去 10 年間における同種、同規模以上の施設への納入実績、及び安定稼動実績をできるだけ具体的に記述すること。(同種、同規模の定義は、入札説明書の参加資格要件による。)
- 当該実績を証する書類等があれば、技術提案書における添付書類において添付し、その旨を明記すること。
- 提案内容の詳細及び根拠等が技術提案書に示されている場合は、該当箇所(資料名若しくは様式名、ページ、行等)を明記すること。

設計・建設業務提案書

脱水処理施設等の性能について（大規模災害時における安全性、安定性）

<作成要領>

○提案する脱水処理施設等の設計内容における、大規模災害時における対応能力について、下記の視点から具体的に記述すること。

①脱水処理施設等の大規模災害時における対応能力

－大規模災害時（風水害、大地震）、火災、停電等においても、脱水処理施設等の安定稼働性、耐久性、防災性が確保されていることについて、具体的に記述すること。

－設備・機器等の安全対策、非常事態回避対策について記述すること。

②脱水機棟の耐震性、耐久性

－提案する脱水機棟（幸田浄水場（改修）、豊橋浄水場（改修））の耐震性、耐久性について、入札公告時において県企業庁が公表した資料を踏まえながら、対応方法を記述すること。

○その他、必要に応じて特筆すべき事項がある場合、記述すること。

○提案内容の詳細及び根拠等が技術提案書に示されている場合は、該当箇所（資料名若しくは様式名、ページ、行等）を明記すること。

設計・建設業務提案書

脱水処理施設等の性能について（事故や故障時におけるバックアップシステム）

<作成要領>

- 提案する脱水処理施設等の設計内容における、予期せぬ事故や故障時におけるバックアップシステムについて具体的に記述すること。
- その他、必要に応じて特筆すべき事項がある場合、記述すること。

- 提案内容の詳細及び根拠等が技術提案書に示されている場合は、該当箇所（資料名若しくは様式名、ページ、行等）を明記すること。

(様式7-7)

設計・建設業務提案書

脱水処理施設等の性能について（汚泥の濁度・濃度・量変動への対応能力）

<作成要領>

- 提案する脱水処理施設等の設計内容における、汚泥の濁度変動時（高濁度時、低濁度時）と濃度変動時、及び汚泥量変動への対応能力について、具体的に記述すること。
- その他、必要に応じて特筆すべき事項がある場合、記述すること。

- 提案内容の詳細及び根拠等が技術提案書に示されている場合は、該当箇所（資料名若しくは様式名、ページ、行等）を明記すること。

設計・建設業務提案書

脱水処理施設等の性能について（脱水処理施設等の操作性・維持管理性）

<作成要領>

○提案する脱水処理施設等の設計内容における、脱水処理施設等の操作性・維持管理性への配慮について、下記の視点から具体的に記述すること。

①脱水設備等の操作性、維持管理性

－提案する脱水設備等の操作性、維持管理性、既設整備との整合への配慮について記述すること。

②脱水処理施設等の平面・断面計画、作業動線計画、設備配置計画における操作性・維持管理性への配慮

－脱水処理施設等における平面及び断面計画に関する考え方について、操作性、維持管理性の観点から記述すること。

－作業動線計画、脱水設備等配置計画に関する考え方について、操作性、維持管理性の観点から記述すること。

－次回脱水設備等の更新・搬出入のしやすさなどに関する考え方について記述すること。

○その他、必要に応じて特筆すべき事項がある場合、記述すること。

○提案内容の詳細及び根拠等が技術提案書に示されている場合は、該当箇所（資料名若しくは様式名、ページ、行等）を明記すること。

(様式7-9)

設計・建設業務提案書

建設工事工程表(1/2)

1 事業スケジュール

○事業契約書(案)「別紙1 事業日程」に記載されることとなる事業日程について、下記の豊田浄水場の記載に従い5 浄水場について記述するとともに、天日乾燥床について記述すること。

(1) 豊田浄水場

排水処理施設等の運営・維持管理業務の運営開始予定日	平成23年4月1日
脱水処理施設等の増設に係る工事の設計・建設業務(平成23年度工事分)	平成[]年[]月[]日 ～平成[]年[]月[]日
脱水処理施設等(平成23年度工事分)の引き渡し・所有権移転	平成[]年[]月[]日
脱水処理施設等(平成23年度工事分)の増設後運営開始予定日	平成[]年[]月[]日
脱水処理施設等の更新に係る工事の設計・建設業務(平成30年度工事分)	平成[]年[]月[]日 ～平成[]年[]月[]日
脱水処理施設等(平成30年度工事分)の引き渡し・所有権移転	平成[]年[]月[]日
脱水処理施設等(平成30年度工事分)の更新後運営開始予定日	平成[]年[]月[]日
排水処理施設等の運営・維持管理業務終了	平成43年3月31日

※(2) 幸田浄水場～(5) 豊川浄水場を記載

(6) 豊橋南部浄水場

排水処理施設等の運営・維持管理業務の運営開始予定日	平成23年4月1日
ケーキヤード等の設置	平成[]年[]月[]日 ～平成[]年[]月[]日
排水処理施設等の運営・維持管理業務終了	平成43年3月31日

(7) 蒲郡浄水場(工水)

排水処理施設等の運営・維持管理業務の運営開始予定日	平成23年4月1日
排水処理施設等の運営・維持管理業務終了	平成43年3月31日

設計・建設業務提案書

建設工事工程表 (2 / 2)

2 建設工事工程表

- 事業スケジュールを踏まえ、各設計・建設業務における主要な行事、調査、許可申請、事務手続き、及び設計、建設、試運転、完成検査等の工程について、バーチャートにて A 3 版 (様式は任意とする。) で記述すること。なお、脱水機棟工事と脱水設備等 (機械設備、電気設備、既設脱水設備等改良工事、その他工事) 工事のそれぞれの関係がわかるように記述すること。建設工事工程表は、技術提案書様式 10 - 14 の内容と整合をとること。
- 各建設工事工程の組立て (作成) にあたり配慮した点、留意すべき点について記述すること。
- 事業全体の工事スケジュールについて、入札説明書等に示す事業スケジュールと異なる事業スケジュールを提案する場合 (平成 30 年度以降の事業を後年度に遅らせて実施することを提案する場合)、その有効性及び根拠について、具体的に記述すること。
- 提案内容の詳細及び根拠等が技術提案書に示されている場合は、該当箇所 (資料名若しくは様式名、ページ、行等) を明記すること。

設計・建設業務提案書

工事管理計画

- 建設工事工程表（様式 7 - 9）の提案内容を踏まえ、建設工事における施工監理、公害防止対策、周辺環境への配慮等をはじめとした工事管理の計画について、その考え方及び特徴について記述すること。なお、必要に応じて図表を用いて記述すること。
 - ・緊急時の対策
 - ・安全・衛生対策
 - ・工事車両搬出入計画 等
- 脱水設備の増設・更新工事期間中に、脱水処理や脱水ケーキの管理を円滑に実施する方法について記述すること。
- その他工事管理計画策定において特に配慮した点について記述すること。
- 提案内容の詳細及び根拠等が技術提案書に示されている場合は、該当箇所（資料名若しくは様式名、ページ、行等）を明記すること。

(様式7-11)

設計・建設業務提案書

建設工事における環境保全対策

- 建設工事における環境保全対策（騒音、振動、粉塵、悪臭等の浄水場周辺環境に対する対策、地球環境に対する対策等）について、考え方及び特徴を具体的に記述すること。
- 提案内容の詳細及び根拠等が技術提案書に示されている場合は、該当箇所（資料名若しくは様式名、ページ、行等）を明記すること。

設計・建設業務提案書

脱水処理施設等の性能について（浄水場周辺地域の環境保全性）

<作成要領>

- 提案する脱水処理施設等の性能について、浄水場周辺地域の環境への配慮に関する考え方を、以下の視点から記述すること。
 - －騒音、振動、悪臭等を抑制する性能についての考え方及びその特徴を記述すること。
- その他、独自に計画した点について記述すること。
- 提案内容の詳細及び根拠等が技術提案書に示されている場合は、該当箇所（資料名若しくは様式名、ページ、行等）を明記すること。

設計・建設業務提案書

脱水処理施設等の性能について（省エネルギー性、地球環境への配慮）

<作成要領>

- 提案する脱水設備等の設計内容における、省エネルギー性と温室効果ガス（CO₂）の削減について、考え方及びその特徴について記述すること。
 - －提案する脱水設備等の電気及び水道の使用量を示すとともに、使用量に関する算出根拠とその考え方について記述すること。
 - －提案する脱水処理施設等の設計内容における、省エネルギー対策、及び省資源対策を記述するとともに、その考え方と特徴を記述すること。
- その他、独自に計画した点について記述すること。
- 提案内容の詳細及び根拠等が技術提案書に示されている場合は、該当箇所（資料名若しくは様式名、ページ、行等）を明記すること。

(様式 8 - 1)

運 営 ・ 維 持 管 理 業 務 提 案 書

脱水処理施設等の運営・維持管理業務提案書

脱水処理施設等の運営・維持管理業務の実施方針

<作成要領>

- 本事業全体の運営・維持管理業務の実施方針について記述すること。
- 脱水処理施設等の運営・維持管理業務の内容について、できるだけ具体的に記述すること。
 - －本事業で新たに建設する脱水処理施設等、及び既設脱水処理施設等それぞれについて、運営・維持管理業務の実施方針、留意すべき点などについて記述すること。
 - －濃縮槽からの汚泥引き抜きと濃縮施設の運転支援業務について、実施方針、留意すべき点などについて記述すること。
 - －点検、保守、修理、交換、改良その他の維持管理業務を実施するに当たっての基本的考え方や特徴について、容易性、経済性等の観点を踏まえた上で記述すること。
- 提案内容の詳細及び根拠等が技術提案書に示されている場合は、該当箇所（資料名若しくは様式名、ページ、行等）を明記すること。

脱水処理施設等の運営・維持管理業務提案書

脱水処理施設等の運営・維持管理人員体制

1. 運営・維持管理人員体制

○5 浄水場の脱水処理施設等の運営・維持管理体制について、下記の事項について明示するとともにその体制組成に関する考え方及びその特徴について、下記の事項等を踏まえ、図又は表を用いながら記述すること。また、各人員の所属（SPC、運営会社等）及び担当業務についてもあわせて記述すること。

- ・組織編成（責任者、係、役割分担等）（組織図を作成すること）
- ・役割別人員数（事務員、技術員、運転員、法定資格者、その他人員等）（下表参照）
- ・勤務体制（日勤、夜勤等）（下表参照）

○非常事態における組織の対応、連絡体制について記述すること。

役割別人員数と勤務体制

役割（担当業務）	人員数	所属	勤務体制	備考
	人			
	人			
	人			
	人			
合計	人			

注) 必要に応じて欄を追加・変更すること。なお、本様式での記入が困難な場合、様式任意で本様式の記入事項を網羅したものを提出すること。

2. 県企業庁との連絡方針、連携方針

○通常時及び非常時での連絡体制、県企業庁が実施する随時あるいは定期モニタリングに対する協力体制など、県企業庁（浄水場含む）との連絡方針、連携方針について考え方や特徴を記述すること。

○濃縮槽からの汚泥引き抜き業務と濃縮施設の運転支援業務を実施するにあたり、県企業庁（浄水場含む）との連絡方針、連携方針について考え方や特徴を記述すること。

○県企業庁に提出する業務報告書等（業務日報、業務月報、四半期報告書、業務年報、要求性能確認計画書、要求性能確認報告書等）の記載内容等について考え方を記述すること。

3. 運営・維持管理業務の受託実績

○過去 10 年間ににおける本事業の同種、同規模施設の運営・維持管理業務受託実績をできるだけ詳細に記述すること。また、当該実績を証する書類等があれば併せて添付すること。

○提案内容の詳細及び根拠等が技術提案書に示されている場合は、該当箇所（資料名若しくは様式名、ページ、行等）を明記すること。

脱水処理施設等の運営・維持管理業務提案書

脱水設備等運転管理計画

<作成要領>

1. 運転管理体制

- 運転業務の内容、留意事項、作業スケジュールについて記述すること。
- 脱水設備等の運転管理計画を策定するにあたっての考え方を記述すること。
- 円滑な脱水処理のための運転員の配置計画（シフト表）を表形式でわかりやすく記述すること。また、運転管理体制の考え方について記述すること。
- 提案内容は、技術提案書様式 10 - 20 の内容と整合をとること。

2. ろ液管理

- ろ液の濁度管理を適切に行えることについて、基本的考え方及び特徴を記述すること。夜間の管理方法についても記述すること。

3. 豊橋浄水場と幸田浄水場での対応

- ろ液濃度が低い豊橋浄水場と幸田浄水場の脱水処理が適切に行えることについて、基本的考え方及び特徴を記述すること。

4. 運営開始予定日までの円滑な業務引継ぎ

- 平成 23 年 4 月 1 日からの事業開始が円滑に行えるよう、業務の引継ぎ等配慮すべき事項について、考え方及びその特徴について、記述すること。
- 提案内容の詳細及び根拠等が技術提案書に示されている場合は、該当箇所（資料名若しくは様式名、ページ、行等）を明記すること。

(様式 8 - 5)

脱水処理施設等の運営・維持管理業務提案書

汚泥量増大時における対応について

<作成要領>

- 高濁度時等において汚泥量が増大した場合の、運転業務における対応方針について、考え方及び特徴を、5 浄水場の汚泥特性等を踏まえながら具体的に記述すること。
- その他、独自の提案等がある場合、具体的に記述すること。

- 提案内容の詳細及び根拠等が技術提案書に示されている場合は、該当箇所（資料名若しくは様式名、ページ、行等）を明記すること。

脱水処理施設等の運営・維持管理業務提案書

緊急時における対応について

<作成要領>

- 大規模災害時（風水害、大地震など）の対応について具体的に記述すること。またその考え方及び特徴について記述すること。
- 緊急停電時の対応について具体的に記述すること。またその考え方及び特徴について記述すること。
- 火災、ガス漏れ等の事故発生時の対応について具体的に記述すること。またその考え方及び特徴について記述すること。
- 運営・維持管理業務内における防災対策、防災計画について、考え方及び特徴を記述すること。
- その他予期しない故障等、緊急時の対応について具体的に記述すること。またその考え方及び特徴について記述すること。

- 提案内容の詳細及び根拠等が技術提案書に示されている場合は、該当箇所（資料名若しくは様式名、ページ、行等）を明記すること。

(様式 8 - 7)

脱水処理施設等の運営・維持管理業務提案書

汚泥性状変動時における対応について

<作成要領>

- 汚泥性状が変動（季節変動による低濁度時の対応、活性炭含有汚泥の発生、生物の発生による過障害）した場合の、運転業務における対応方針について、考え方及び特徴を、具体的に記述すること。
- 汚泥濃度が変動した場合（特に冬期の低濃度対応等）の、対応方針について、考え方及び特徴を具体的に記述すること。
- その他、独自の提案等がある場合、具体的に記述すること。

- 提案内容の詳細及び根拠等が技術提案書に示されている場合は、該当箇所（資料名若しくは様式名、ページ、行等）を明記すること。

脱水処理施設等の運営・維持管理業務提案書

維持管理計画（事業年度毎修繕計画）

（１）修繕計画に関する考え方

- 定期的に実施する修繕業務内容について具体的に記述すること。
- 定期的に実施する修繕計画について記述すること。またその考え方及び特徴について、容易性、経済性等の観点を踏まえた上で、記述すること。

（２）修繕計画書

- 上記の考え方を踏まえ、修繕計画（様式（8 - 8 - 1）Microsoft Excel 形式）を作成すること。
 - －脱水機（電気・機械・計装設備含む）
 - －周辺機器等（脱水機付帯機器、脱水ケーキ搬出設備等）
 - －配管
 - －脱水機棟
 - －その他必要と考える設備それぞれについて、設備名称、対象箇所、修繕項目、修繕頻度、修繕内容を記載した修繕計画を作成すること。
- 提案内容の詳細及び根拠等が技術提案書に示されている場合は、該当箇所（資料名若しくは様式名、ページ、行等）を明記すること。

脱水処理施設等の運営・維持管理業務提案書

維持管理計画（長期修繕計画）

1. 長期修繕計画に関する考え方

- 長期修繕業務内容について具体的に記述すること。
- 長期修繕計画について記述すること。またその考え方及び特徴について、容易性、経済性等の観点を踏まえた上で、記述すること。
- 設備機器更新計画について記述すること。またその考え方及び特徴について記述すること。（主要機器の耐用年数（様式 8 - 1 0）との整合を図ること。）
- その他長期修繕計画の策定について、独自の提案がある場合は、記述すること。

2. 長期修繕計画書

- 上記の考え方を踏まえ、長期修繕計画書（様式（8 - 9 - 1）Microsoft Excel 形式）を作成すること。
- 提案内容の詳細及び根拠等が技術提案書に示されている場合は、該当箇所（資料名若しくは様式名、ページ、行等）を明記すること。

(様式 8 - 10)

脱水処理施設等の運営・維持管理業務提案書

主要機器の耐用年数

- 要求水準書で求める内容を踏まえながら、提案する脱水設備等の耐用年数について、主要な機器ごとに記述すること。
- 上記の耐用年数を踏まえ、主要機器の修繕及び機器・部品の交換計画について記述すること。(長期修繕計画(様式 8 - 9)と整合を図ること)
- 提案内容の詳細及び根拠等が技術提案書に示されている場合は、該当箇所(資料名若しくは様式名、ページ、行等)を明記すること。

(様式 8 - 1 1)

脱水処理施設等の運営・維持管理業務提案書

日常点検・保守、定期点検計画

- 日常点検・保守、定期点検計画及びその考え方について記述すること。
- 日常点検・保守、定期点検計画策定において配慮した点について記述すること。
- その他、日常点検・保守、定期点検、法定検査計画の策定について、独自に提案した点がある場合は、記述すること。
- 上記の考え方を踏まえ、点検・保守計画（様式（8 - 1 1 - 1）Microsoft Excel 形式）を作成すること。

- 提案内容の詳細及び根拠等が技術提案書に示されている場合は、該当箇所（資料名若しくは様式名、ページ、行等）を明記すること。

脱水処理施設等の運営・維持管理業務提案書

安全・防犯・衛生対策

< 作成要領 >

- 運営・維持管理業務における安全対策について考え方及び特徴について記述すること。
 - 防犯体制、防犯計画について考え方及び特徴について記述すること。
 - 衛生管理体制について考え方を記述すること。
 - 浄水場全体として安全管理、衛生管理への配慮について、考え方及び特徴について記述すること。
 - その他安全・防犯・衛生対策について計画している事項があれば記述すること。
- 提案内容の詳細及び根拠等が技術提案書に示されている場合は、該当箇所（資料名若しくは様式名、ページ、行等）を明記すること。

脱水処理施設等の運営・維持管理業務提案書

周辺環境等への配慮について

1. 運営・維持管理業務における周辺環境への配慮についての考え方

<作成要領>

- 事業用地及び浄水場周辺地域の特性を踏まえ、運営・維持管理業務において周辺地域の環境へ配慮する事項及びその考え方について記述すること。
- 運営・維持管理業務を実施するにあたり、騒音、振動、悪臭等を抑制する環境保全対策についての考え方及びその特徴を記述すること。
- その他周辺環境への配慮について、独自の提案がある場合は、記述すること。

2. 住民対応、見学者対応についての考え方

<作成要領>

- 事業契約書（案）で規定されている県企業庁と事業者の役割分担を踏まえ、住民対応の方法について記述するとともに、その考え方について記述すること。
 - 住民に対する情報提供の考え方及びその特徴について記述すること。
 - 見学者対応に関する考え方、体制及びその特徴について記述すること。
 - その他住民対応、見学者対応、情報提供に関連して独自の提案がある場合は、記述すること。
- 提案内容の詳細及び根拠等が技術提案書に示されている場合は、該当箇所（資料名若しくは様式名、ページ、行等）を明記すること。

脱水処理施設等の運営・維持管理業務提案書

省エネルギー性と温室効果ガス (CO2) の削減への配慮について

<作成要領>

- 脱水処理施設等の運営・維持管理業務において省エネルギー性と温室効果ガス (CO2) の削減に配慮する事項及びその考え方について、その実施効果等具体的に記述すること。
- その他脱水処理施設等の運営維持管理業務における省エネルギー性と温室効果ガス (CO2) の削減への配慮について、独自の提案がある場合は、記述すること。

- 提案内容の詳細及び根拠等が技術提案書に示されている場合は、該当箇所 (資料名若しくは様式名、ページ、行等) を明記すること。

(様式 9 - 1)

脱水ケーキの再生利用業務提案書

脱水ケーキの再生利用業務提案書

脱水ケーキの再生利用業務の実施方針

<作成要領>

- 脱水ケーキの再生利用業務の実施方針について記述すること。(5 浄水場と天日乾燥床に区分して記載すること。)
 - －脱水ケーキの再生利用業務の実施体制、事業スキームを具体的に記述すること。
 - －リスク対応 (リスク低減のための工夫、事業者間のリスク負担)
 - －安定的な再生利用のための工夫、提案
 - －有価利用促進のための工夫、提案 等

- 提案内容の詳細及び根拠等が技術提案書に示されている場合は、該当箇所 (資料名若しくは様式名、ページ、行等) を明記すること。

脱水ケーキの再生利用業務提案書

脱水ケーキの管理・運搬計画

<作成要領>

- 脱水ケーキの管理・運搬の内容について、
 - －管理方法（保管方法、品質測定方法、保管量・有価利用量・非有価利用量の数量管理計画）
 - －月別搬出計画、運搬方法、運搬を行う者の詳細（産業廃棄物運搬処理業者の許可取得、実績等）等の観点から、考え方及び提案内容の特徴を具体的に記述すること。
- 風水害等により、脱水ケーキの発生量が大きく増加した場合、適切な管理及び運搬を遂行することについて、基本的考え方や提案内容の特徴を具体的に記載すること。
- 脱水ケーキの管理・運搬時における周辺環境への配慮について、考え方及び提案内容の特徴を具体的に記述すること。
- その他、脱水ケーキの管理・運搬について、独自の提案がある場合は、記述すること。

- 提案内容の詳細及び根拠等が技術提案書に示されている場合は、該当箇所（資料名若しくは様式名、ページ、行等）を明記すること。

脱水ケーキの再生利用業務提案書

脱水ケーキの有価利用計画 (1 / 2)

1. 有価利用可能量に関する考え方

- ① 5 浄水場及び天日乾燥床それぞれについて、脱水ケーキの有価利用可能量 (t-ds/年) を提案すること。

浄水場名	有価利用可能量 (t-ds/年)	要求水準
5 浄水場合計 (豊田浄水場、幸田浄水場、安城浄水場、豊橋浄水場、豊川浄水場)		2,330t-ds/年以上
天日乾燥床合計 (豊橋南部浄水場、蒲郡浄水場 (工水))		任意

- ② 有価利用可能量の算定根拠、達成するための信頼性について具体的に記述すること。
- ③ 有価利用可能量を長期にわたり継続して達成するための工夫、方法について、具体的に記述すること。
- ④ 脱水ケーキの有価利用を一層促進させるための工夫 (用途拡大、有価利用先の開拓など) があれば、具体的に記述すること。
- ⑤ 汚泥の性状が変わった時 (形状・粒度分布などの変化、原水の水質変化、活性炭の混入など) における対応方針及び考え方について、具体的に記述すること。
- ⑥ その他、脱水ケーキの有価利用について、独自の提案がある場合は、記述すること。

○ 提案内容の詳細及び根拠等が技術提案書に示されている場合は、該当箇所 (資料名若しくは様式名、ページ、行等) を明記すること。

脱水ケーキの再生利用業務提案書

脱水ケーキの有価利用計画 (2 / 2)

2. 脱水ケーキの有価利用計画書

- 1. の考え方を踏まえ、信頼性及び合理性をもって脱水ケーキの有価利用計画（技術提案書様式 10 - 33）を、受入企業ごとに作成した上で、その特徴及びアピールすべき事項について、簡潔に分かりやすく記載すること。
- 脱水ケーキの有価利用計画において、脱水ケーキの有価利用業務を行う受入企業については、受入表明書等が取り交わされている場合は、次の 5 点を記載した受入表明書（技術提案書様式 10 - 35）を受入企業ごとに作成し、押印の上提出すること。
 - － 応募企業又は応募グループ名
 - － 受入会社名
 - － 受入量 (t-ds/年)
 - － 受入条件 (受け入れるための契約条件や含水率等を記載)
 - － 再生利用方法
- 提案内容の詳細及び根拠等が技術提案書に示されている場合は、該当箇所（資料名若しくは様式名、ページ、行等）を明記すること。

脱水ケーキの再生利用業務提案書

脱水ケーキの非有価利用計画

(1) 脱水ケーキの非有価利用計画に関する考え方

- ①有価利用が出来なかった脱水ケーキについて、非有価利用を長期にわたり継続して行うための工夫、方法について、具体的に記述すること。
- ②脱水ケーキの非有価利用を確実に遂行するための工夫（用途拡大、非有価利用先の開拓など）があれば、具体的に記述すること。
- ③汚泥の性状が変わった時（形状・粒度分布などの変化、原水の水質変化、活性炭の混入など）における対応方針及び考え方について、具体的に記述すること。
- ④その他、脱水ケーキの非有価利用について、独自の提案がある場合は、記述すること。

(2) 脱水ケーキの非有価利用計画書

- 1. の考え方を踏まえ、信頼性及び合理性をもって脱水ケーキの非有価利用計画（技術提案書様式 10 - 34）を、受入企業ごとに作成した上で、その特徴及びアピールすべき事項について、簡潔に分かりやすく記載すること。
- 脱水ケーキの非有価利用計画において、脱水ケーキの非有価利用業務を行う受入企業については、受入表明書等が取り交わされている場合は、次の5点を記載した受入表明書（技術提案書様式 10 - 35）を受入企業ごとに作成し、押印の上提出すること。
 - －応募企業又は応募グループ名
 - －受入会社名
 - －受入量（t-ds/年）
 - －受入条件（受け入れるための契約条件や含水率等を記載）
 - －再生利用方法
- 提案内容の詳細及び根拠等が技術提案書に示されている場合は、該当箇所（資料名若しくは様式名、ページ、行等）を明記すること。

(様式 10-1)

技 術 提 案 書

技術提案書作成要領

- ・以下の要領に従い、技術提案書を作成すること。
- ・技術提案書の作成にあたっては、技術提案が要求水準書を満足することを明示するとともに、事業提案において特筆すべき事項、留意すべき事項などについて、分かりやすく記載すること。
- ・記載様式及び枚数は、指定様式を定めている場合を除き任意とするが、図表等を用いてできるだけ簡潔に整理して記載すること。

(ア) 全体概要書

様式名	作成要領	様式NO. (指定様式の有無)
全体概要書	<ul style="list-style-type: none"> ・脱水処理施設等の整備計画及び運営・維持管理計画、その他必要事項について、事業全体の技術提案の概要、基本的な考え方について、簡潔に分かりやすく記載すること。 ・また、様式10-2-1を用いて技術提案書一覧表を作成すること。 	10-2 (指定様式あり)
脱水処理工程～脱水ケーキ再生利用工程基本フロー図	<ul style="list-style-type: none"> ・主要設備名称を用いた脱水処理工程から脱水ケーキ再生利用工程までの基本フロー図を作成すること。 ・脱水処理工程基本フローは、「(イ) 脱水設備等計画」の内容と対比できるように配慮すること。主要設備名称は、「(エ) 設備容量計算」で作成する主要設備リストにあわせ、対応する番号を記入すること。また、水質等のサンプリングポイント及び測定項目をフロー図内に示すこと。 ・脱水ケーキ再生利用工程フローは、脱水処理施設等の場内における脱水ケーキの処理・管理に加え、再生利用業務終了に至るまでの各工程を示すこと。また、各工程の計測項目と計測方法を記載すること。 	10-3

(イ) 脱水設備等計画

様式名	作成要領	様式NO. (指定様式の有無)
機械設備計画	<ul style="list-style-type: none"> ・処理システムを計画する上での、脱水工程から脱水ケーキ再生利用工程までについて設計主旨を記載すること。 ・設備能力については要求水準書を満足していることが把握できるように具体的な数値等を明記すること。 ・また、様式10-3の基本フロー図に示す主要設備について、運転パターンや設備諸元の考え方等を記載すること。 ・脱水ケーキの管理、搬出等について、場内ケーキ貯留から搬出までの工程に対して（自動化、保管容量等）特筆すべき事項があれば、記載すること。 ・要求水準書の規定を超える特筆すべき提案がある場合は、特記事項として分かりやすく記載すること。 ・その他、必要と考えられる工程があれば、上記要領にしたがって記載すること。 	10-4 (指定様式あり)

様 式 名	作 成 要 領	様式NO. (指定様式 の有無)
	<p><主要設備リスト></p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要機械設備について、様式10-4-1を用いて下記の項目で主要設備リストを作成すること。 <p>■記載事項 ア.番号 イ.機器名称 ウ.主寸法 エ.定格 オ.台数 カ.仕様</p>	
動力設備計画	<ul style="list-style-type: none"> ・動力設備について、設計主旨を記載すること。 ・事業者が管理する電力量の計測方法を記載すること。 ・動力設備を計画する上で、脱水処理施設等の運營業務の信頼性や安定性（安全性、継続的安定性）に対して特に考慮した事項や、特筆すべき事項等があれば、特記事項として記載すること。 <p><主要設備リスト></p> <ul style="list-style-type: none"> ・動力設備について、様式10-5-1を用いて下記の項目で主要設備リストを作成すること。 <p>■記載事項 ア.番号 イ.機器名称 ウ.形式等 エ.配電盤の規格等 オ.主要設備の規格</p>	10-5 (指定様式あり)
計装設備計画	<ul style="list-style-type: none"> ・計装設備について設計主旨を記載すること。 ・計測結果を、モニタリング支援等に反映させる計画があれば具体的に記載すること。 ・計装設備を計画する上で、脱水処理施設等の運營業務の信頼性や安定性（安全性、継続的安定性）に対して特に考慮した事項や、特筆すべき事項等があれば、特記事項として記載すること。 <p><主要設備リスト></p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要計装設備について、様式10-6-1を用いて下記の項目で主要設備リストを作成すること。 <p>■記載事項 ア.番号 イ.機器名称 ウ.型式 エ.材質 オ.測定精度 カ.出力信号 キ.測定頻度 ク.使用目的 ケ.準拠規格</p> <p><計装フロー図></p> <ul style="list-style-type: none"> ・計装機器の計測点を把握するため、上記の主要計装設備リストに記入した項目に関して計装フロー図を作成すること。 ・作成にあたっては、計装用発信器のみ記入することとし、指示計器等のループは記入不要とする。 	10-6 (指定様式あり)
監視制御設備計画	<ul style="list-style-type: none"> ・監視制御設備について設計主旨を記載すること。 ・監視制御設備を計画する上で、脱水処理施設等の運營業務の信頼性や安定性（安全性、継続的安定性）に対して特に考慮した事項や、特筆すべき事項等があれば、特記事項として記載すること。 ・増設・更新時における、既設設備の監視制御設備との関連性を明示すること。 <p><主要設備リスト></p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要監視制御設備について、様式10-7-1を用いて下記の項目で主要設備リストを作成すること。 <p>■記載事項 ア.番号 イ.機器名称 ウ.監視方法 エ.入出力点数 オ.速度 カ.備考</p>	10-7 (指定様式あり)

様 式 名	作 成 要 領	様式NO. (指定様式 の有無)
	<p><入出力項目リスト></p> <ul style="list-style-type: none"> ・監視制御を行う項目について様式10-7-2を用いて入出力項目リストを作成すること。また記入する項目は以下の項目についてのみ記入すること。 <ul style="list-style-type: none"> ●計装機器に対する計測項目 ●機械機器に対する操作項目 ●脱水処理を行う上で設定可能な入力項目 ・状態表示、故障表示は記入不要とするが、浄水場との信号受け渡しがある項目については○を記入すること。 ・浄水場での出力項目、方法等で特に工夫した点、特筆すべき事項があれば記載すること。 <ul style="list-style-type: none"> ■記載事項 <ul style="list-style-type: none"> ア.番号 イ.項目 ウ.用途 エ.信号形式 オ.浄水場との受渡し カ.備考 	
脱水設備等の周辺環境への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・脱水設備等の性能面における、浄水場周辺地域の環境（騒音、振動、悪臭、景観等）への配慮に関する考え方、具体的な対策を記載すること。 	10-8

(ウ) 脱水機棟計画、施設配置計画、配管・外構計画

様 式 名	作 成 要 領	様式NO. (指定様式 の有無)
脱水機棟計画概要	<ul style="list-style-type: none"> ・幸田浄水場と豊橋浄水場における脱水機棟の改修計画の概要を記載すること。 ・幸田浄水場と豊橋浄水場以外の浄水場において、脱水機棟の増改築を行う場合は、計画の概要を記載すること。 	10-9
動線計画	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者動線（運転管理及び避難、非常時）の考え方を記載すること。記載に当たってはスケッチや模式図等を用い分かりやすく表現すること。また模式図上に日常管理動線を「赤線」、非常時避難時の動線を「青線」にて表記すること。 ・なお、機器搬出入に関する記述は「様式10-11 機器搬出入計画」にて記載すること。 	10-10
機器搬出入計画	<ul style="list-style-type: none"> ・脱水機棟内に設置する設備の大型機器及び部品等の搬出入方法について記載すること。 ・搬出入方法は搬出入ルート、吊り上げ方法等を明記すること。説明に当たってはスケッチや模式図等を用い分かりやすく表現し、可能な限り具体的に記載すること。 	10-11

(エ) 設備容量計算

様式名	作成要領	様式NO. (指定様式の有無)
脱水処理工程～脱水ケーキ再生利用工程における設備容量計算	<ul style="list-style-type: none"> ・脱水処理工程～脱水ケーキ再生利用工程における主要設備について、規模容量計算（滞留時間及び運転時間等を含む）及び決定根拠を記載すること。 ・本計算書内には、打込み濃度に対する脱水設備の能力確認を行うために、投入濃度と設備能力の関係を記したカタログ等に記載された値や過去における実験結果等を付記し、提案する脱水設備等規模の決定根拠を分かりやすく記載すること。 ・各設備の選定に当たり、特に配慮した事項や、実績等があれば特記事項として記載すること。納入実績等については本技術提案書の添付資料編にまとめて添付すること。 	10-12
既設脱水処理施設等の改良にかかる設備容量計算	<ul style="list-style-type: none"> ・要求水準書の規定以外で、既設脱水処理施設等の改良の提案がある場合、該当箇所に関わる容量計算と決定根拠を記載すること。 ・本計算書内には、改良箇所の能力確認を行うために必要な設備能力を記したカタログ等に記載された値や、過去の実験結果等を付記し、提案する設備規模の決定根拠を分かりやすく記載すること。 ・また、既設脱水処理施設等改良の提案に当たり、特に工夫した事項等があれば特記事項として記載すること。既設脱水処理施設等の改良に関わる容量計算、照査計算については、上記の要点のみ記載し、詳細な計算書がある場合には添付資料編に添付すること。 	10-13

(オ) 施工計画

様式名	作成要領	様式NO. (指定様式の有無)
建設工事工程表	<ul style="list-style-type: none"> ・入札説明書等に示す事業スケジュールを踏まえ、各設計・建設業務における主要な行事、調査、許可申請、事務手続き、及び設計、建設、試運転、完成検査等の工程について、バーチャートにてA3版で記述すること。 ・なお、脱水機棟工事と脱水設備等（機械設備、電気設備、既設脱水設備等改良工事、外構工事、その他工事）工事のそれぞれの関係がわかるように記述すること。 ・各建設工事工程の組立て（作成）にあたり配慮した点、留意すべき点について記述すること。 	10-14
体制・工程計画	<ul style="list-style-type: none"> ・施工計画について、準備期間、工事着手から試運転を含む工事完了までの期間における業務体制（人員配置）を含めた基本的な考え方を記載すること。 ・また、様式10-14で作成した建設工事工程表について、全体の工程計画、仮設計画及び工程管理の考え方等を記載すること。 ・工事期間中における濃縮汚泥の処理方法、脱水ケーキの管理方法等をわかりやすく記載すること。 ・体制及び工程計画で特に考慮した事項や特筆すべき事項があれば、特記事項として記載してください。 	10-15
施工品質管理計画	<ul style="list-style-type: none"> ・施工品質の管理についての考え方を記載すること。 ・施工品質の確保策として特に考慮した事項や特筆すべき事項があれば、特記事項として記載すること。 	10-16
安全管理計画	<ul style="list-style-type: none"> ・工事期間中の安全管理計画についての考え方を記載すること。 ・安全管理計画で特に考慮した事項や特筆すべき事項があれば、特記事項として記載すること。 	10-17

様式名	作成要領	様式NO. (指定様式の有無)
試運転計画	<ul style="list-style-type: none"> 設備等の試運転計画について次の観点から記載すること。 <ul style="list-style-type: none"> ●機器単体の試運転計画及び期間と確認方法 ●整備全体の総合試運転計画及び期間と確認方法 ●初期故障対策、緊急対応(停電等)対策の確認方法 	10-18
建設工事における環境への配慮	<ul style="list-style-type: none"> 工事期間中における周辺環境への配慮についての考え方を具体的に記載すること。 また、工事期間中に排出ガス抑制や SPM 対応機種を使用する場合は、その考え方を記載すること。 工事期間中の周辺環境への配慮として特に考慮した事項や特筆すべき事項があれば、特記事項として記載すること。 	10-19

(カ) 脱水処理施設等の運営・維持管理業務計画

様式名	作成要領	様式NO. (指定様式の有無)
運転管理体制	<ul style="list-style-type: none"> 通常時における脱水処理施設等の運転管理体制を記載すること。また、その体制での業務内容を簡潔に記載すること。 ■記載事項 <ul style="list-style-type: none"> ア.職名 イ.勤務時間 ウ.人数 エ.資格者の配置計画 オ.職員の配置計画 カ.契約形態(直営・委託・再委託・会社名) キ.業務内容 運転管理体制の工夫や実績について、効率的な運営・維持管理業務を行うために今回取入れた工夫について記載すること。 なお、運営・維持管理業務における実績等について、できるだけ詳細に記述し、当該実績を証する書類等があれば添付資料編に添付すること。 	10-20
月別運転計画	<ul style="list-style-type: none"> 脱水設備等の運転計画として、入札説明書等で示す実績データ及び入札説明書「資料1 年度別発生汚泥量・発生汚泥ケーキ量推計表」等をもとに、予測される月別汚泥量を設定し、予測にあたっての考え方を記載すること。その上で、月別運転計画を、様式10-21-1を用いて作成すること。 この場合、各月に受け入れる汚泥を全量処理する計算とすること。 含水率については、事業者の提案により設定することとする。 また、数値については小数点以下第2位を四捨五入すること。 該当しない項目には記入せず、追記を必要とする場合には表を加工すること。 	10-21 (指定様式あり)
水収支計画	<ul style="list-style-type: none"> 脱水設備等内の水収支計算を確認するために、様式10-22で設定した月別運転計画に基づき様式10-22-1に水量を記入すること。 項目内容については提案内容により適宜変更すること。 また、提案する施設における計画固形物量に対する水収支フロー図を記載すること。 水収支フロー図に示す設備名については、(イ)脱水設備等計画における主要設備リストと整合させること。 水収支フロー図に示す各水量については上記水収支計算書を用いて示し、各項目及び番号を併記すること。 	10-22 (指定様式あり)

様 式 名	作 成 要 領	様式NO. (指定様式 の有無)
ろ液水質管理計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ろ液の水質管理方法について記載すること。 <ul style="list-style-type: none"> ●ろ液の水質管理方法（夜間も含む。） ●ろ液の返送方法及びろ液の水質を一定化するために用いる方法 ●水質測定項目リスト <ul style="list-style-type: none"> 様式10-6で作成した計装フロー図のうち、水質測定項目に係る測定機器、測定間隔、測定範囲、サンプリング箇所等について様式10-23-1を用いて記載すること。 ■記載事項 <ul style="list-style-type: none"> ア. サンプリング箇所 イ. 水質測定項目 ウ. 測定機器 エ. 測定間隔 オ. 測定範囲 ●監視制御項目、制御方法 <ul style="list-style-type: none"> 上記の計装設備の監視制御項目、制御（自動制御方法等）の方法について記載すること。 ●特記事項その他 <ul style="list-style-type: none"> 要求水準を満たすろ液を確保するために考慮した事項や特筆すべき事項等がありましたら、特記事項として記載してください。 	10-23 (指定様式あり)
従事職員の教育訓練、研修計画	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年4月1日からの運営・維持管理業務等、及び更新後の運営・維持管理業務等を円滑に開始するにあたり、従事職員に対する教育訓練、研修計画について記載すること。 <ul style="list-style-type: none"> ●設備運転員等の従事職員の運営・維持管理業務等の開始に向けた教育訓練、研修計画の内容 ●研修体制 ●従事職員の運営・維持管理上の求めるレベル ●教育訓練、研修期間の安全管理の確保 	10-24
脱水機棟維持管理計画	<ul style="list-style-type: none"> ・脱水機棟及び外構に対し、修繕及び点検・保守の考え方を記載すること。また構造体劣化具合や損傷の有無を確認するために、留意した事項があれば記載すること。 ・脱水機棟及び外構に対する点検・保守及び点検の項目、内容、箇所、費用等について、様式8-9-1、8-11-1と同様の様式を用いて修繕計画及び点検・保守計画を作成すること。 	10-25
脱水設備等維持管理計画	<ul style="list-style-type: none"> ・脱水設備等に対し、修繕及び点検・保守の考え方、故障等の防止策に関する留意点を記載すること。 ・脱水設備等に対する点検・保守及び点検の項目、内容、箇所、費用等について、様式8-9-1、8-11-1と同様の様式を用いて修繕計画及び点検・保守計画を作成すること。このとき、脱水機（電気・機械・計装設備を含む。）、周辺機器等（脱水ケーキ搬出設備等を含む。）、配管に区分して記載すること。 	10-26
長期修繕計画	<ul style="list-style-type: none"> ・事業期間中に想定される修繕の全体計画（長期修繕計画）について、様式8-9-1と同様の様式を用いて各修繕にかかる修繕費用を一覧表にして記載すること。 ・長期修繕計画の考え方、留意点を記載すること。 	10-27
清掃計画	<ul style="list-style-type: none"> ・事業範囲における清掃計画について、脱水設備等清掃、脱水機棟内清掃、外構清掃に関し記載すること。 ・清掃計画全般について、特記すべき事項があれば、記載すること。 	10-28
安全対策、防犯計画	<ul style="list-style-type: none"> ・安全対策、防犯計画について具体的に記載すること。 	10-29
運営・維持管理業務等における環境への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・運営・維持管理業務等における周辺環境への配慮、省エネルギー性、及び温室効果ガス（CO2）の削減への配慮について記載すること。 ・住民対応、見学者対応に関する考え方について記載すること。 	10-30

様 式 名	作 成 要 領	様式NO. (指定様式 の有無)
エネルギー使用量計画	<ul style="list-style-type: none"> ・様式10-21-1の月別運転計画にもとづき、脱水設備等における想定される電力使用量を、様式10-31-1を用いて記載すること。 ・電力等の効率については各設備容量に含むものとし示すこと。 ・提案する脱水処理施設等の設計内容における省エネルギー対策、省資源対策について記載すること。 	10-31 (指定様式あり)

(キ) 天日乾燥床の脱水ケーキの排出業務計画

様 式 名	作 成 要 領	様式NO. (指定様式 の有無)
天日乾燥床の脱水ケーキの排出計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県企業庁（浄水場含む）との連絡方針、連携方針について記載すること。 ・ 天日乾燥床の脱水ケーキを有価利用の形態となるよう売却するための対応方法を記載すること。 ・ 天日乾燥床の脱水ケーキの排出と排出後の補砂と敷均しの実施体制と実施方法を記載すること。 ・ 脱水ケーキの管理方法（保管方法、品質測定方法、保管量の数量管理計画）について記載すること。 ・ ケーキヤード等の維持管理方法について記載すること。 	10-32

(ク) 脱水ケーキの再生利用業務計画

様 式 名	作 成 要 領	様式NO. (指定様式 の有無)
脱水ケーキの有価利用計画／非有価利用計画	<ul style="list-style-type: none"> ・脱水ケーキの有価利用計画（様式10-33）及び非有価利用計画（様式10-34）を記載すること。 ①脱水ケーキの有価利用計画（又は非有価利用計画） ・脱水ケーキの有価利用計画（又は非有価利用計画）を記載すること。最終の受入先ごとに記載し、受入先が複数ある場合は複写し、右上にNo.を記載すること。 ・当該様式に関して補足的に説明・証明する添付資料がある場合には、右肩に資料番号を付けて添付すること。 <ul style="list-style-type: none"> ア. 用途 <ul style="list-style-type: none"> 園芸用土、客土、セメント原料等の用途を記載すること。 イ. 受入先の脱水ケーキ含水率・形態 <ul style="list-style-type: none"> ・受入先の含水率を記載すること。 ・脱水ケーキを有価利用又は非有価利用（産廃）のいずれの形態か適合しないものを二重取消線で消すこと。 注）脱水ケーキを有価利用先に販売する場合でも、当該販売代金を超える運搬費を事業者が負担している場合には、廃掃法上、産業廃棄物の処理委託という取扱いになるので、留意すること。 ・産業廃棄物の場合は受入先に産業廃棄物処分業の「許可書あり」・「申請中」・「申請予定」のいずれか適合しないものを二重取消線で消すこと。許可書のある場合は、写しを添付し記入欄には資料番号を記載すること。 ウ. 脱水ケーキが再生品となるまでの想定運搬経路 <ul style="list-style-type: none"> ・脱水ケーキが再生品となるまでの模式概略ルート为例になら 	有価利用 → 10 - 33 (指定様式あり) 非有価利用 →10-34 (指定様式あり)

様 式 名	作 成 要 領	様式NO. (指定様式 の有無)
	<p>い記載すること。模式概略ルートには運搬機種（例えばダン プトラック 10t 車等）、運搬先、運搬距離を記載すること。</p> <p>エ. 受入可能量</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受入先と交わされる契約で設定する脱水ケーキ受入量につい て、平成 23 年度分を記載すること。 ・脱水ケーキ量は乾燥重量（t-ds）で記載すること。 <p>②受入先（再生利用会社等）概要</p> <p>ア. 受入先（再生利用会社名等）計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受入先がわかるよう会社名を記載すること。パンフレット等 の紹介資料がある場合は添付資料編に添付すること。 <p>イ. 受入先（再生利用会社等）の実績・市場規模</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受入先に直近 5 年間の建設発生土、上下水道汚泥等の再生利 用実績がある場合は記載すること。 ・再生品の市場規模を記載すること。市場規模が不明な場合は、 空欄とすること。 <p>ウ. 加工工程</p> <ul style="list-style-type: none"> ・脱水ケーキが再生品となるまでの全ての加工工程（中間処理 を含む。）を記載すること。 ・パンフレット等に記載されている場合は参照すべき添付資料 の番号を記載すること。 <p>エ. 加工に必要な主要設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・脱水ケーキが再生品となるまでの全ての加工工程（中間処理 を含む）に使用される主要設備を記載すること。 ・パンフレット等に記載されている場合は参照すべき添付資料 の番号を記載すること。 	
受入表明書	<ul style="list-style-type: none"> ・様式 10-33、10-34 で記載した有価利用計画（又は非有価利用計 画）について、脱水ケーキの再生利用を行う受入会社と受入表明 書等が取り交わされている場合は、様式 10-35 による受入表明書 を作成し、押印の上提出すること。 －応募企業又はグループ名 －受入会社名 －受入量（t-ds/年） －受入条件（受け入れるための契約条件や含水率等を記載） －再生利用方法 	10-35 (指定様式 あり)
脱水ケーキ搬出計画	<ul style="list-style-type: none"> ・様式 10-3 のフロー図にもとづき、脱水ケーキの搬出計画を記載 すること。様式 10-36 で設定した固定物が発生した場合の、様式 10-33、34 で提案された含水率での再生利用量の搬出計画を、様 式 10-36-1 を用いて作成すること。このとき、3 月には保管量 が全て無くなる計画とすること。 ・再生品の NO.、用途については様式 10-33、34 に記載したものと 整合をとること。 ・記入欄が不足する場合は、表を加工すること。表中の数値は整数 止めとし、小数点以下第 1 位を四捨五入すること。 <p>■記載事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ア. 固形物発生量（設定値） イ. 再生利用量（再生品の用途・有効利用先） ウ. 場内保管量 <ul style="list-style-type: none"> ・脱水ケーキの搬出計画、及び管理について特記事項があれば任意 様式において記載すること。 	10-36 (指定様式 あり)

(ク) その他

様 式 名	作 成 要 領	様式NO. (指定様式 の有無)
関係法令及び有資格者 配置計画	<ul style="list-style-type: none"> ●関係法令 ・本事業に当たり遵守すべき法令等に基づく届出、許認可等の手続が必要となる場合は、適用を受ける業務ごと（設計・建設業務、運営・維持管理業務、脱水ケーキの再生利用業務）に区分してリストにまとめること。 ●有資格者の配置について ・入札説明書等に規定された有資格者の配置について、根拠法令、資格名称及び配属先（SPC、維持管理運営会社等）を記載すること。 	10-37 (指定様式あり)
県企業庁からの業務引 継の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・既存脱水処理施設等の運営・維持管理業務を開始するにあたり、県企業庁から業務を円滑に引き継ぐための考え方を記載すること。 	10-38
事業終了時における業 務の引継ぎに関する考 え方	<ul style="list-style-type: none"> ・業務終了時における県企業庁への引継ぎ方法や引継ぎ書類等の考え方を記載すること。 	10-39

(ケ) 添付資料

様 式 名	作 成 要 領	様式NO. (指定様式 の有無)
添付資料一覧	<ul style="list-style-type: none"> ・提案した機器等のパンフレットや実験結果等の資料集リストを作成すること。 	10-40
脱水設備等配置図	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業において増設、更新を行う脱水設備等について、脱水機棟における配置図を作図すること。縮尺は1/100とする。 	10-41

(様式10-2-1)

技術提案書一覧表 (1/3)

書類	様式名	枚数	備考
(ア) 全体概要書			
技術提案書 表紙	様式10-1		様式任意
全体概要書	様式10-2		様式任意
技術提案書一覧表	様式10-2-1		
脱水処理工程～脱水ケーキ再生利用工程フロー図	様式10-3		様式任意
(イ) 脱水設備等計画			
機械設備計画	様式10-4		様式任意
主要設備リスト (*)	様式10-4-1		*Microsoft Excel
動力設備計画	様式10-5		様式任意
主要設備リスト (*)	様式10-5-1		*Microsoft Excel
計装設備計画	様式10-6		様式任意
主要設備リスト (*)	様式10-6-1		*Microsoft Excel
監視制御設備計画	様式10-7		様式任意
主要設備リスト (*)	様式10-7-1		*Microsoft Excel
入出力項目リスト (*)	様式10-7-2		*Microsoft Excel
脱水設備等の周辺環境への配慮	様式10-8		
(ウ) 脱水機棟計画、施設配置計画、配管・外構計画			
脱水機棟計画概要	様式10-9		様式任意
動線計画	様式10-10		様式任意
機器搬出計画	様式10-11		様式任意
(エ) 設備容量計算			
脱水処理工程～脱水ケーキ再生利用工程における設備容量計算	様式10-12		様式任意
既設脱水処理施設等改良にかかる設備容量計算	様式10-13		様式任意
(オ) 施工計画			
建設工事工程表	様式10-14		様式任意
体制・工程計画	様式10-15		様式任意
施工品質管理計画	様式10-16		様式任意

(様式10-2-1)

技術提案書一覧表(2/3)

書類	様式名	枚数	備考
安全管理計画	様式10-17		様式任意
試運転計画	様式10-18		様式任意
建設工事における周辺環境への配慮	様式10-19		様式任意
(力) 運営・維持管理業務			
運転管理体制	様式10-20		様式任意
月別運転計画	様式10-21		様式任意
月別運転計画(*)	様式10-21-1		*Microsoft Excel
水収支計画	様式10-22		様式任意
水収支計算書(*)	様式10-22-1		*Microsoft Excel
ろ液水質管理計画	様式10-23		様式任意
水質測定項目リスト(*)	様式10-23-1		*Microsoft Excel
従事職員の教育訓練、研修計画	様式10-24		様式任意
脱水機棟維持管理計画	様式10-25		様式任意
脱水設備等維持管理計画	様式10-26		様式任意
長期修繕計画	様式10-27		様式任意
清掃計画	様式10-28		様式任意
安全対策、防犯計画	様式10-29		様式任意
運営・維持管理業務等における環境への配慮	様式10-30		様式任意
エネルギー使用量計画	様式10-31		様式任意
電力使用量計算書(*)	様式10-31-1		*Microsoft Excel
(キ) 天日乾燥床の脱水ケーキの排出業務計画			
天日乾燥床の脱水ケーキの排出業務計画	様式10-32		
(ク) 脱水ケーキの再生利用業務計画			
脱水ケーキの有価利用計画	様式10-33		
脱水ケーキの非有価利用計画	様式10-34		
受入表明書	様式10-35		

(様式10-2-1)

技術提案書一覧表 (3/3)

書類	様式名	枚数	備考
脱水ケーキ搬出計画	様式10-36		様式任意
脱水ケーキ搬出計画書 (*)	様式10-36-1		*Microsoft Excel
(ケ) 添付資料			
関係法令及び有資格者配置計画	様式10-37		
県企業庁からの業務引継ぎの考え方	様式10-38		
事業終了時における業務引継ぎに関する考え方	様式10-39		様式任意
(コ) 添付資料			
添付資料一覧	様式10-40		様式任意
脱水設備等配置図	様式10-41		様式任意

脱水ケーキの有価利用／非有価利用計画書

浄水場名	
------	--

NO. []

①脱水ケーキ有価利用（又は非有価利用）計画							②受入先概要							
記載事項		内 容					記載事項		内 容					
ア 用途							ア 受入先計画		会社名					
イ 受入先の脱水ケーキ含水率・形態		含水率 % 有価物・非有価物（産廃） ※適合しないものを二重取消線で消すこと。 形態 脱水ケーキを有価利用先に販売する場合でも、当該販売代金を超える運搬費を事業者が負担している場合には、廃掃法上、産業廃棄物の処理委託という取扱いになるので留意すること。 処分業の許可 受入先は 許可書あり・申請中・申請予定 ※適合しないものを二重取消線で消してください。 資料番号 (許可書ありの場合のみ記載)					イ 受入先の実績・市場規模		資料番号 ※紹介資料等の資料番号を記載すること。 実績 別紙を使って記載する場合、様式は任意とする。 記載例 平成〇年〇月より〇〇県〇〇局より下水道汚泥を年間〇〇〇〇m³受入れセメント原料として有効利用している。 市場規模 記載例 県内のセメント需要の約〇〇%を販売している。					
ウ 脱水ケーキが有価物として納品、又は非有価物として中間処理施設に運搬される経路		記載例 <pre> graph LR A[]浄水場 脱水処理施設等 場内貯留ホッパー -- "ダンプトラック 〇〇t L=〇〇km" --> B[〇〇県〇〇市] 中間処理工場 B -- "ダンプトラック 〇〇t L=〇〇km" --> C[〇〇県〇〇市] 再生工場 </pre>					ウ 加工工程							
エ 受入可能量 (単位：t-ds) ※平成23年度分を記載する。		4月	5月	6月	7月	8月	9月	エ 加工に必要な主要設備						
		10月	11月	12月	1月	2月	3月							
		合計												

※受入先1箇所につき1ページとする。

(様式10-35)

平成17年 月 日

代表企業名 _____ 殿

受入会社名 (住所)
(名称)
(代表者名)

印

受入表明書

豊田浄水場始め6浄水場排水処理施設整備・運営事業の実施にともない、[浄水場名]排水処理施設より搬出される脱水ケーキを受け入れることを表明します。

受入量	t-ds/年
受入条件	
有価利用・非有価利用の別	
再生利用方法	

(様式10-37)

浄水場名	
------	--

①関係法令リスト (適用時期)

関係法令	適 用		
	設計・建設業務	運営・維持管理業務	脱水ケーキの再生利用業務
建築基準法			
都市計画法			
消防法			
水道法			
工業用水道事業法			
水質汚濁防止法			
廃棄物の処理及び清掃に関する法律			
大気汚染防止法			
騒音規制法			
振動規制法			
悪臭防止法			
電気事業法			
各種の建築関係資格法・業法			
労働安全衛生法			
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律 (建設リサイクル法)			
資源の有効な利用の促進に関する法律 (リサイクル法)			
エネルギーの利用の合理化に関する法律 (省エネルギー法)			
...			

※上記表の項目については必要に応じ追加、加工すること。

②有資格者の配置計画

根拠法令	有資格者	
	資格名称	配属先 (特別目的会社、維持管理運営会社等)

※上記表の項目については必要に応じ追加、加工すること。

(様式 1 1 - 1)

平成 1 7 年 月 日

現地見学会参加申込書

※添付 Excel ファイルによる形式で提出すること

汚泥提供申込書

事業者名	
責任者名	
連絡先	所在地 電話番号 FAX番号 メールアドレス
汚泥提供希望日時	月 日 () 時
希望する汚泥の量	
汚泥の運搬方法	
脱水実験等後の汚泥の処分方法	

- ※ 提出方法は、原則として電子メール（ファイル添付）にて愛知県企業庁水道事業課に提出のこと。なお、ファイル形式はMicrosoft Wordとすること。
- ※ 汚泥の搬出から処分まで責任を負う者を明記すること。また、責任者は汚泥提供場所に必ず立ち会うこと。
- ※ 脱水実験等に係る実施計画書を本様式とあわせて提出すること。様式は任意。
- ※ 汚泥の運搬方法及び脱水実験等後の処分方法については、具体的に記載すること。当該項目の記載内容が不明瞭又は不適切な場合は汚泥を提供できないことがある。